

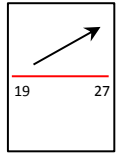
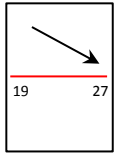
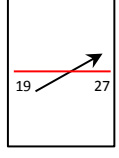
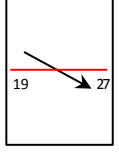
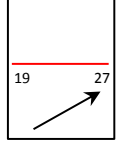
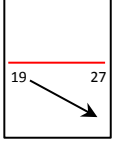
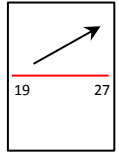
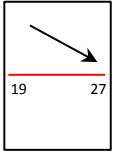
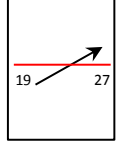
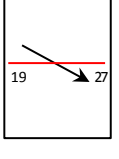
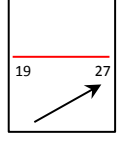
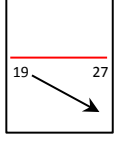
学力状況の経年変化 (平成 19-27 年度)

—全国学力・学習状況調査の平均正答率から—

・全国調査における全教科・区分(理科除く)の平均正答率を合算したのち、対全国比を算出してH19とH27の変化を比較した。【※対全国比=各市町村の平均正答率÷全国の平均正答率】

・本資料の分類は、H19とH27の2点での各市町村の数値の変化のみを比較したもので、H19からH27までの9年間の推移を表したものではない。

・H27の対全国比がH26より上昇した場合は「△」、下降した場合は「▼」を記した。
 ※調査に参加した学校が小学校・中学校それぞれ1校のみの町村については掲載していない。
 ※全国調査により測定できるのは学力の特定の一部であり、教育活動の一側面に過ぎない。

		平均正答率が H19 より上昇	平均正答率が H19 より下降
小学校	上位で変化 全国平均より	 △河南町 △池田市 △豊中市 △吹田市 ▼茨木市 △箕面市 ▼島本町	 ▼豊能町
	またいで変化 全国平均を	 △岬町 △高槻市 △河内長野市	 △交野市 △枚方市 ▼熊取町 ▼能勢町
	下位で変化 全国平均より	 △千早赤阪村 △泉南市 ▼寝屋川市 △堺市 △羽曳野市 ▼門真市 △貝塚市 △藤井寺市 △泉大津市 ▼大阪市 ▼大東市 ▼大阪狭山市	 ▼守口市 ▼泉佐野市 △和泉市 △松原市 △東大阪市 ▼摂津市 △富田林市 △四條畷市 ▼岸和田市 △阪南市 △高石市 △八尾市 ▼忠岡町 ▼柏原市 ▼太子町
中学校	上位で変化 全国平均より	 △箕面市 △吹田市 △島本町 ▼大阪狭山市 △豊能町 △池田市	
	またいで変化 全国平均を	 △高石市 △高槻市 △交野市 △茨木市 △豊中市 △熊取町 △河内長野市 △富田林市 △枚方市	
	下位で変化 全国平均より	 △門真市 △大東市 △松原市 △阪南市 △泉大津市 △四條畷市 △八尾市 △羽曳野市 △藤井寺市 △貝塚市 △寝屋川市 △堺市 △東大阪市 △岸和田市 △守口市 △和泉市 △大阪市 △泉南市 △摂津市 △能勢町 ▼泉佐野市	 △柏原市